

日本各地で国際的活動を行う皆様を支援するメールマガジン

グローバル通信10月号

外務省地方連携推進室

第188号 令和6年10月

外務省地方連携推進室
運営ホームページ
[グローバル外交ネット](#)を
ご覧下さい!!



「地域の魅力海外発信支援事業」香港ブックフェアにおける取組について



当館ブースを訪れる来場客



PR動画撮影の様子
(岡田総領事(大使)とインフルエンサー-SOKO氏)



自見大臣によるPRの様子

令

和6年7月、在香港日本国総領事館は、第34回「香港ブックフェア」において、「地域の魅力海外発信支援事業」の一環として、食品輸入規制措置等の対象となっている地域及び能登半島震災の被災地域のPR活動を実施しました。本稿では、総領事館ブースでのPRの様子や、自治体等と連携した取組についてご紹介します。

[【「地域の魅力海外発信支援事業」香港ブックフェアにおける取組について】の詳細](#)

新潟県とマダガスカル共和国の友好関係と交流



JICAが実施するコメセクター生産性向上
および産業化促進支援プロジェクト
(PAPRIZ)のサイト



田植え機での田植えを体験する
マダガスカルの農業関係者



高専オープンイノベーションチャレンジキックオフイベントの様子

新

潟県とマダガスカルには意外な共通点があります。それは、お米です。新潟県は日本有数の米産地であることは言を俟ちませんが、マダガスカルでもお米は主食として広く親しまれています。米食文化による繋がりを背景に、2024年5月、マダガスカルの農業関係者8名が、就農体験のため新潟県新発田市を訪問しました。また、2024年6月、阿部駐マダガスカル大使は新潟県を訪問し、関係者と意見交換等を行いました。

[【新潟県とマダガスカル共和国の友好関係と交流】の詳細](#)

札幌・ポートランド姉妹都市提携65周年記念意見交換会

札

幌市と米国オレゴン州のポートランド市は、1959年の姉妹都市関係締結以降、ビジネス、市民、教育、文化、スポーツ等幅広い分野で交流を行うとともに、5年毎に両市長が相互訪問を行うなど現在でも活発な交流を行っており、姉妹都市交流の成功例として挙げられています。本年は、両市の姉妹都市提携65周年にあたり、ポートランドのローズ・フェスティバルに合わせて6月5日から9日まで秋元札幌市長、飯島市議会議長を始めとする市議会議員12名、岩田札幌商工会議所会頭等札幌商工会議所代表団がポートランドを訪問しました。



意見交換会に参加した札幌代表団とオレゴン州関係者



札幌市内の高校と交流があった
ポートランド市内の高校の卒業生も参加

[【札幌・ポートランド姉妹都市提携65周年記念意見交換会】の詳細](#)

栃木県・駐日インド大使館共催イベント「栃木デー」の開催



左から、藤岡隆雄 衆議院議員、日向野義幸 栃木県議会議長、福田富一 栃木県知事、シビ・ジョージ 駐日インド大使、金子裕 佐野市長、中島宏 栃木県議会副議長、五十嵐清 衆議院議員、加藤雄次 栃木県議会議員、岡部光子 栃木県議会議員



インド自動車部品工業会のプレゼンテーションの様子



交流会の様子

盆栽という日本文化の小宇宙 ～イギリス人が伝えたい日本の芸術



美術館の来館者に盆栽を説明する著者(中央)



外国人向けの盆栽講座の様子



大宮盆栽美術館の座敷飾り

2023年3月に飯倉公館で開催した外務大臣及び栃木県知事共催レセプションのフォローアップとして、栃木県は8月、駐日インド大使館との共催で「栃木デー」イベントを開催しました。「栃木県とインドの相互理解の促進～インド人材、栃木の産業とスポーツ～」をテーマに駐日インド大使館で実施された本イベントは、県内企業等によるプレゼンやインドの伝統舞踊が披露された他、日光や益子焼をはじめとする栃木県の魅力を発信するブース展示も行われ、同県とインドの今後の交流促進のきっかけとなるイベントとなりました。

[【栃木県・駐日インド大使館共催イベント「栃木デー」の開催】の詳細](#)

いたま市大宮の盆栽は全国的に有名で、2025年で100周年を迎えます。同市の大宮盆栽美術館に勤務している英国人職員のハリー・タートンさんに、盆栽の魅力とその国際化に向けた同市の取組を紹介していただきます。

[【盆栽という日本文化の小宇宙～イギリス人が伝えたい日本の芸術】の詳細](#)

(注)次回配信は2024年11月1日の予定です。グローバル通信に是非ご登録下さい。
登録は[メールマガジン「グローバル通信」](#)より「メールアドレスの登録」をクリック！
ご意見やご質問は gaimu-renkei@mofa.go.jp までお願いいたします。

